

導水路巡り 見学ツアー

市民団体、揖斐川など



河川の水質などの説明を聴く参加者たち11日、揖斐川町

国の木曽川水系連絡導水路事業をめぐる、市民団体「よみがえれ長良川実行委員会」が11日、導水路の取水口建設が想定される揖斐川町三倉の揖斐川などを見学するツアーを開催した。

この事業は、導水路で揖斐川、長良川、木曽川を結び、揖斐川上流の徳山ダム(同町)の水を愛知県と名古屋市の都市用水に使えるようにすることなどが目的だ。事業費は2270億円で、2036年度に完成を予定している。

計画は事実上凍結されていたが、同市が23年に賛成に転じて再び動き出した。事業では水需要への疑問のほか、岐阜県内で地下トンネルを建設することなどから、地下水といった環境への影響を懸念する声がある。

ツアーでは、徳山ダムや放水口予定地近くの岐阜市の長良川、坂祝町の木曽川の放水口予定地へも足をのびた。

実行委共同代表の粕谷司郎・岐阜大名普教授(76)は、揖斐川と長良川の水質、水温の違いを説明。長良川のアユへの影響の可能性も触れると、参加者からは驚きの声が上がっていた。(伊藤智章)

2025/5/14 岐阜新聞

導水路計画地を見学 反対団体、徳山ダムなど

バスツアー



取水口の計画地付近を見学する参加者
揖斐川町、揖斐川大橋

徳山ダム(揖斐郡揖斐川町)の水を木曽・長良川に流す木曽川水系連絡導水路事業に反対する市民団体が、上流施設の計画地を巡るバスツアーを催した。参加した46人が全長約43キロに及ぶ巨大事業の問題点を考え

た。一行は徳山ダムの堤頂からダム湖を眺めた後、揖斐川町内にある取水口計画地の西平ダム上流部、岐阜市の長良川への放水口の想定箇所、愛知県犬山市の木曽川にある名古屋市の水道

取水口を順に見学した。岐阜大名普教授の粕谷志郎共同代表(76)は「水が余っている名古屋に水を引く」とする愚行」と事業を批判。揖斐川と長良川で毎月測定して判明した2〜5度の水温差を基に「冷たい水を長良川に流すと層ができて酸素が底に届かなくなり、ヘドロが覆つ」との懸念を示した。武藤仁事務局長(75)も各地の水道管破裂事故を例に圧力管が地下を通る危険性を指摘した。

事業費2270億円の導水路は、異常渇水時の河川流量維持や愛知県と名古屋市の利水が目的で2036年度完成の予定。ツアーは岐阜・愛知県の市民団体でつくる「よみがえれ長良川実行委員会」が、なごや環境大学の講座の一環で開催した。参加者は熱心に説明に聴き入った。(堀尚人)

導水路計画ルート 徳山ダムなど見学 市民団体がツアー企画

洪水対策のために、徳山ダム（揖斐川町）の水を揖斐川から長良川と木曽川に流す木曽川水系連絡導水路事業の計画ルートを巡るツアーが11日にあり、県内外の46人が徳山ダムや取水地点などを見学した。

長良川の環境改善を訴える市民団体「よみがえれ長良川実行委員会」が主催。導水路は揖斐川の西平ダム付近から坂祝町までの約43キロを直径約3・5メートルの地下トンネルで結ぶ計画で、参加者は大型バスに乗り合わせ、建設が計画されるルートを沿って見学した。

揖斐川に取り付けられる取水口の計画地付近を視察する参加者ら。揖斐川町の西平ダム上流で



計画では、取水地点と放水先の高低差や水圧を利用し、洪水時に揖斐川から長

良川と木曽川に導水する。実行委共同代表の粕谷志郎さんは、洪水時に導水すれば長良川の3〜4割がダム由来の水となり、河川環境が変わると指摘。「長良川にとっては有害と言わざるを得ない」と述べた。

導水路は、費用を負担する名古屋市の河村たかし市長（当時）が初当選した2009年に「水余り」を理由に撤退を表明。計画は事実上凍結されていたが、23年2月に河村氏が建設容認に転じ、再び動き出した。36年度に完成予定で、総事業費は物価高などの影響で当初の890億円から2270億円に上昇している。（稲垣達成）

木曽川水系導水路事業に反対

岐阜 長良川実行委が見学バスツアー

岐阜県の揖斐川町にある徳山ダムの水を木曽・長良川に流す「木曽川水系導水路事業」に反対している「よみがえれ長良川実行委員会」は11日、導水路現地見学バスツアーを実施し、市民ら46人が参加しました。計画から約50年かけて愛知県と名古屋市の利水（水道用水）のため2008年に完成した徳山ダムは、完成後1滴も都市用水には使用されていません。2009年に事業撤退を表明していた河村たかし前

名古屋市長が、23年2月に建設容認に転じたことから再度事業が動きだし、事業費2270億円（当初予算の2・55倍）かけて36年度完成予定となっています。ツアーは徳山ダムを出発し、愛知県犬山市まで計画されている取水口や放水口を見学。粕谷志郎共同代表、武藤仁事務局長が導水路計画の目的や歴史的経緯などを詳しく解説し、環境への悪影響や水道管破裂の危険性などを指摘しました。ツアーに参加した日本共産党の中川裕子岐阜県議

は、「無駄に無駄を重ねる事業だと痛感しました。今なら引き返せるので白紙にしたい」と語りました。



ツアー出発点の徳山ダムで写真に収まる参加者。11日、岐阜県揖斐川町